

11、12月の活動内容報告



ビーバー(BVS)隊

11/7 秋の味覚狩りハイキング

秋空の下、カブ隊と合同で、東京都武蔵村山市へみかん狩りに出かけました。村山市役所前で3つのグループに分かれて追跡記号を辿って



野山北・六道山公園を目指しました。その途中の横田トンネルの中ではスカウトたちの足音や声が響きました。目的地の公園では「冒険の森」と「あそびの森」でフィールドアスレチックを楽しみました。

いっぱい遊んだあとは六地蔵を目指し、そこでお昼ご飯です。昼食後はま

ちに待ったみかん狩り。今回は下田園さんにお世話になりました。みかんの取り方を真剣にきいたあとはみかん畑で美味しそうなおみかんを探しました。食べ放題のみかん狩りに「たくさん食べたよ」「甘かった」「おなかいっぱい〜」とスカウトたちの満足な表情が見られました。楽しい時間はあっという間でしたが、おなかと手提げ袋(?)にいっぱいのおみかんをお土産に帰路につきました。



11/14 「感謝の気持ちを伝えよう」をテーマにした内容の集会を行いました。あまり書きな



れていないはがきやびんせんを使ってスカウト一人ひとりが感謝を伝えたい人に手紙を書きました。絵を描いたり、シールを貼ったり、丁寧に書くことが出来ました。宛名もお家の人と一緒にきれいにかけていました。隊としては7日のハイキング時のみかん狩りででお世話になった下田園さんに手紙を書きました。

また、もみじ山公園で落ち葉を使ったゲームもしました。ゲストも数名参加があったので、名前の形で落ち葉を並べて自己紹介をしたり、銀行ジャンケンなどで遊びました。

(お手伝いが大好きで集会の準備も自分たちで。今回もみんなで隊旗の組み立てをしました。)



11/28 隊ハイキング 「とびだせ、ひろいだいにち！」をテーマに立川市にある昭和記念公園へ出かけました。広い公園なので、楽しみのポイントがいっぱい。まずは、3つのグループに分かれて課題を



解きながら自然散策をし、「みんなの原っぱ」の大ケヤキを目指しました。課題以上に葉っぱ、木の实、鳥、石と興味を持つものが多くて先に進むのは大変でした。広い「みんなの原っぱ」の真ん中に到着したら鬼ごっこをしたり、おにぎりを食べたり…事前の集



で作ってみた紙飛行機はあまりうまくは飛ばなかったかもしれません。

午後は、「こどもの森」へ向かいました。岩の間を通ると探検家のような気分になりました。

霧の中を走ったり、網の上を渡ったり。時間は限りあって、ここまで。遊びきれないところ、じっくりやりたいところは今度来た時のお楽しみになりました。

最後にいちごの絨毯の上を歩いて帰路に。中野8団の活動に初めて遊びにきたお友達もこの日に入隊式をしたスカウトもビーバー隊の活動を楽しんでいました。



12/12 「クリスマス飾ろう」をテーマに自然の材料・松ぼっくりを使ってクリスマスツリーを作りました。最初に簡単な説明をしてスタート。緑色や銀色に色づいた松ぼっくりにビーズやモール、スパンコールなどをボンドでつけていきます。細かい作業が多かったですが、みんな真剣に取り組んでいました。くっつきにくいところはベンチャー隊のお姉さんにグルーガンで付けてもらいました。集会の最後には、作品を並べて「頑張ったところ」「工夫したところ」などを発表しました。それぞれの作品の良さを共有できました。



また集会の前半はもみじ山公園での葉っぱなどを用いてのキムズゲームをし、12月の公園に触れることが出来ました。前回10月のキムズゲームとはまた違った色の葉っぱなどの自然物に出会うことができました。

12/19 2021年締めくくりの隊集会は午前のハイキングと午後のお楽しみ会の2部構成で行いました。早朝は霜柱ができるほどの寒さでしたが、日差しに暖かさを感じるハイキングのスタートでした。さくら館をスタートとしたハイキングで中野区内の公園をまわりました。チェックポイントでは宝探しあり、ロープを使ったゲームあり、キムズゲームあり、それぞれの課題にチームごとでがんばる姿が見られました。



午後は、一般参加もお子さんもあり、チーム対抗戦としての「関所じゃんけん」や「宝集め」、親子参加の「じゃんけん列車」や「きこりとリス」をしました。テンポに乗るアクションソングと最後はドキドキのプ

レゼント交換もありました。

2021年はオンライン集会も多く、みんなで集まれることの嬉しさをいつも以上に感じる1年となりました。また集まった時に、ビーバー隊のやくそく「みんなとなかよく」を改めて考える機会になったようにも思います。



カブ(CS)隊



11/7 秋の味覚狩りハイキング

ビーバー隊と合同で、今年の恒例の味覚狩りはミカン狩りに。東京都武蔵村山市にお邪魔しました。ひさびさりのハイキングで

多くのゲストも加わり大所帯になりました。

まずは村山市役所前のバス停から追跡ハイキングがスタート。追跡記号を追って課題をクリアしながら、日吉神社や横田トンネルを通り、野山北六道山公園を目指しました。公園では冒険の森のフィールドアスレチックを行いました。谷を越えてあそびの森に移動し、まだまだフィールドアスレチックが続きます。長いすべり台を降りて20を超える遊具をクリアしたら、山道の追跡記号を追って次の目的地の



六地藏へ。六地藏での課題、建てられた所以とそれぞれの向いている先をコンパスでチェックした後、お昼を食べ、いよいよミカン狩りです。お世話になったのは下田園さん。先代が名付けた東京“狭山みかん”に違和感を感じているようですが、大振りで中々甘く美味しいみかんでした。丘陵のミカン畑なので上に行くには登って登って一苦

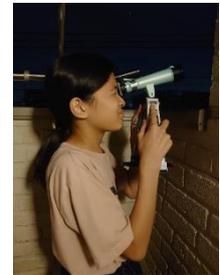
労ですが、ふと振り返ると素晴らしい眺めが待っていました。みんなで見かんと眺めを楽しんだ後、帰路につきました。秋空の下、とても素敵なハイキングでした。

11/14 基地（DEN）作りプログラムを実施しました。

大井ふ頭海浜公園のなぎさの森が今回の野营地です。まずはなぎさの森のガイドの方に挨拶して、基地づくりに使う“つる”を採取。クズ、ヤブガラシ、カナムグラを教えてもらいながら引っっこ抜いて、みんなで森に運び準備スタート。引きとけ結び、二重八の字結びなどを復習し、1組1枚支給されるブルーシートの使い方を学んでから、場所を決めて基地作りが始まりました。スカウトたちのアイデアがあふれて、それぞれ個性のある基地がどんどん出来上がり



ました。デンコーチも大確約で、中には、帽子掛け、荷物置き、デコレーション、階段や門、ブランコまで、夢が広がります！組旗がはたためく広場で隊集会のカブコールの後、みんなでそれぞれの基地を見て回り、全員投票で優秀組を決めましたが、大接戦！上位2組が表彰されました。みんながここで一晩寝たい！というくらいの基地でしたが、残念ながらこれでお別れ。スカウトのキャンプは来た時よりキレイに、残すものは感謝のみの精神で、一生



懸命後片付けをして帰路につきました。

11/19 去年の野口飛行士の乗った“きぼう”天体観測に続いて、部分月食の観察を各自が自宅で見ました。夕方から20時くらいまで、比較的早い時間の観察だったのでスカウトも無理なく参加できました。月が暗くなる様子やクレーターなどを見れたスカウトも。観察の様子を写真で送ってもらって“チャレンジ章”天文学者の3つ目の天体を観測する課題をクリアしました。



11/21 5年生のくまスカウトは4月のボーイ隊への上進を控え、そろそろ上進準備訓練を行います。月の輪プログラムといいます。その月の輪班結成直前に、くまスカウトだけのプログラムとしてボーイ隊のハイキングに参加しました。今日参加の3人のスカウトは、フォックス、フェニックス、オオカミの3班に臨時班員として編入され、青梅線御岳駅に向かいました。駅で地図上の座標で目的地を教わった後、多摩川沿いを歩くハイキングがスタート。途中の橋の写真の場所を特定する課題をクリアして目的地の奥多摩フィッシングセンターへ。魚を焼く班サイト作りをして魚釣りへ。みんな釣れた魚を前に大騒ぎしましたが、その後さばき方を教わり、限られた紙とマッチで火起こし練習。ちょっと焦げましたが美味しくいただきました。その他宝探しゲームなど、ボーイのお兄さんお姉さんにお世



話になった1日でした。

11/28 組集会 テーマ「目指せイチバン！」今年も始まりましたPWD(パインウッドダービー)の工作プログラム。最初は手先と左右別の動きをする手指と頭の準備体操。今年も保護者インストラクターの“工作おやじ”が登場して、助っ人お父さんも一緒にデザイン作



りからスタートです。参考として車だけでなく虫や動物などの図鑑などからアイデアをもらって、木の側面と上面のデザインを考え、キットに書き写し、ノコギリや様々なヤスリで磨いていきます。工具に限りがあるので、みんな順番に使いながら加工していきます。デザインよりもツルツルに磨き上げるスカウトが多く、塗装が楽しみです。午前



午後を使ってほしい車体は出揃いました。残りの作業は重量調整と塗装です。最後に組ごとに車体の形と次回の色塗りのイメージを発表しました。遅れていたカブブックのサインも進めることができました。



12/5 組集会 隊の年末スタンプ(寸劇)発表会に向けて劇の準備が始まりました。盛り上がった前月の秘密基地作りに連動させ、

チャレンジ章探検家取得を目指してスタンプの題材を探検家になりました。まずはスタンプで表現豊かに演技が出来るように、組対抗で動物を表現して当てるジェスチャーゲーム。その後、各自考えてきた探検家のお話を発表し合っ、組での出し物が決定。配役/シナリオ/台本作りと、デンリーダーとデンコーチの助けを借りて進めました。

1組 ニール・アームストロング / 2組 間宮林蔵 / 3組 伊能忠敬 / 4組 ジョン万次郎



12/12 組集会 テーマ「目指セイチバン！」PWD(パインウッドダービー)工作プログラム2回目にして最終日。“工作おやし”プロデュースの工作集会です。この日は昨年の東京大会で5位に入賞したスカウトのお父さんからスピードが出るコツの講義。ウェイトのバランスと釘の打ち方にコツがあるようです。前回お休みだったスカウトは分かれてデザインから始め、2日目ス

カウトはボディを仕上げ、色塗りを行います。カラースプレーは限られた色ですが、重ね塗りの技術も上がってきて、個性的な車が仕上がっていきます。ビーズをつけたりする女子スカウトもいてみんな個性的！この日も午前午後の時間を使って作業を行い、重さも調整して何とか全員完成しました。余った時間には、翌週の探検家スタンプ発表会のセリフ練習や衣装づくりを行いました。



12/19 隊集会 この年最後は探検家スタンプ(寸劇)発表会で締めくくりです。隊集会の時にのみ行う「カブコール」。緊急事態宣言が明けてからまだ3回目で、特に新入隊者はまだ慣れていない様子。この日も二人(双子)入隊式の実施となりました。久しぶりの自分を見つめるカブスオウン、ジェスチャーゲームの後、プレイルームに入ってリハーサルの時間を取りました。みんなセリフを覚えたり

衣装を着たりして、気分を盛り上げていきました。

今回のスタンプのテーマ「探検家」は、11月の隊集会で実施した基地作りに繋がる“チャレンジ章”「探検家」の課目の一つにあたります。「歴史に残る探検家を調べる課題」のクリアを目指して、スタンプの内容を組み立てました。“チャレンジ章”「演劇家」も意識して、海を渡るときの船や波の音の擬音装置をつくるなど、みんなアイデアを出し合って成長がうかがえます。



1組 ニール・アームストロング 2組 間宮林蔵
3組 ドラえもん伊能忠敬 4組 ジョン万次郎



多くの観客が見守る中、みんな良く頑張りました。しっかりセリフを覚えて演技をしたスカウトの4組と、主役が急病で前日に配役を変えて頑張った2組がダブル優勝しましたが、優越付け難い出来栄でした。

また、5年生くまスカウトのボーイ隊への上進準備訓練・月の輪プログラムに向けた月の輪班結成式を行いました。



2021年は、9月までオンライン集会だったり、途中から5人の仲間が増えて組の入れ替えがあったりでチームビルドが難しかったですが、みんなで力を合わせてやっと組がまとまってきました。

12/31 月の輪スカウト かがり火奉仕見学

12/19に結成式を終えた月の輪スカウトの最初のプログラムとして、ボーイ隊以上が参加する明治神宮でのかがり火奉仕を見学しました。中野8団のボーイ/ベンチャー隊スカウトは西参道で奉仕していました。かがり火の周りを守るスカウトは、冷え込む寒空の中、上着無しの半袖の制服姿でキリッと立って警備しています。また、月の輪リーダーにかがり火奉仕のことやお詣りする本殿のところを案内してもらいました。約1時間の見学でしたが、大みそかの年越しの深夜 荘厳な明治神宮の中でボーイスカウトの奉仕活動を知ることが出来る貴重な体験でした。



ボーイ(BS)隊



11/14 秋の隊ハイキング① 裏高尾、八王子城跡周辺にてハイキングを行いました。高尾駅に着くなり、タイムスリップしたと言い張る隊長に苦笑いしつつ、手渡された指令書の課題を採るハイキングへ。地形図とコンパスを頼りに道を見つけていきました。分岐を間違えて地形図の外へと行きかけましたが、何とか高尾駅へと戻ってきました(汗)。3人と少ないメンバーでしたが、班長を中心に歴史調査は完了しました。

11/21 秋の隊ハイキング② 青梅市の奥多摩フィッシングセンターへハイキングに行きました。一人一匹ずつニジマスを釣り、焚火にて調理して昼食にしました。また奥多摩川原にてコンパスと歩測のスキルを使った宝探しに挑戦しました。

11/28 野外隊集会 パイオニアリング(大型構築物)の信号塔に挑戦しました。午前中には立ちかまどの作成を通してロープ結びの確認。“角しばり”や“はさみしばり”を完璧に習得しました。午後からは長い丸太や普段は使わないロープを使い、ピラミッド型信号塔を作成しました。2時間足らずで完成し、上にも登ってみました。少し揺れる足場だったけど、いつもよりずっと高い位置からの眺めは気持ちよかったかな？

12/5 ワクワクフィールド奉仕 あすなろ地区の地区行事へ奉仕参加しました。歩測のスキルを使うゲームコーナーを担当し、杉並区の小学生にルールの説明などを行いました。

12/12 GB 訓練&班集会 11月のハイキング参加者が少なかったため、改めて地形図作業の訓練を行いました。中野ゼロでの訓練後、中野ゼロから鍋屋横丁までのミニ班ハイクを行いました。これでハイキングに出発しても、迷わず目的地に行けるはず！

12/19 隊集会 2021年の振り返りと年明けの予定を確認しました。また、班のチームワーク向上のために班旗を作成し、中野ゼロ～さくら館までの班対抗ミニハイクを行いました。



ハイクはルートを迷わず速く歩き切るかを競いましたが、3班とも同着でした。実力が拮抗しており、今後どの班が抜け出すか切磋琢磨してほしいです。

12/31～2022/1/1 明治神宮かがり火奉仕

昨年度は中止となった明治神宮のかがり火奉仕に参加しました。今年は西参道での警備でした。例年と比べて寒さが厳しく、一般の参拝者も少なくなりましたが、無事に大晦日から元旦の奉仕を完了しました。



ベンチャー(VS)隊



11/14 ボーイ隊秋の隊ハイキング①に1名のスカウトが奉仕しました。

11/21 ボーイ隊秋の隊ハイキング②に2名のスカウトが奉仕しました。

11/28 ボーイ隊野外隊集會に1名のスカウトが奉仕しました。

12/5 あすなろ地区主催行事「ワクワクフィールド」に1名のスカウトが奉仕しました。

12/1 ビーバー隊集會に1名のスカウトが奉仕しました。受験明け、久しぶりの参加となりました。

12/19 ビーバー隊集會に1名のスカウトが奉仕しました。

12/27 隊運営會議に1名のスカウトが参加し、来年3月の活動にねらいを定めて企画をはじめました。

12/31～2022/1/1 明治神宮のかがり火奉仕に2名が参加しました。

ちよつとほつとえいと

活動で見つけた
ほのぼの話

コロナ禍での活動が3年目になります。最近また罹患者が急増しています。感染力の強いオミクロン株ではいつ誰が陽性になっても不思議ではない状況にもなってきました。一方で重症化は弱まっているので、これまでの陽性者数とは考え方がかわってきています。春には久しぶりの雪中プログラムも予定されています。またそれぞれの隊で上進準備の活動が行われます。これ以上緊急事態宣言が出ないことを期待して、感染拡大に気を付けて活動していきましょう。

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪



- * 活動の写真は団の Google Drive で共有しています。ご希望の方は各隊隊長にご自身の Google アカウントをご連絡ください(Google アカウントをお持ちでなくご希望の方はアカウントを作成ください。無料で簡単に作成できます)。
- * Facebook ページで活動の様子を報告しています。アカウントがなくても閲覧いただけます。
<https://www.facebook.com/nakano8/>

リーダーの活動

- 11/8 地区10周年実行委員会(OL)
- 11/13 月の輪会議(OL)
- 11/13 地区円卓会議(OL)
- 11/12 東連 BVS 部門別ミ会議(OL)
- 11/15 東連 CS 部門別ミ会議(OL)
- 11/21 地区ミツヨチ会議(OL)
- 11/23 東連 組織拡充・広報フォーラム(OL)
- 11/25 PWD レン講習会
- 11/29 東連 PWD 第2回会議
- 12/4 東連指導要員研究会
- 12/5 東連カイト運動活性化戦略ミナ(OL)
- 12/5 団会議(OL)
- 12/11 CS 円卓会議(OL)
- 12/12 東連ミツヨチ集会(OL)
- 12/13 地区委員会(OL)
- 12/19 地区ミツヨチ会議(OL)

スカウト豆知識

「スカウツオウン」

“スカウツオウン”とは、Scouts' Own Service (スカウツ・オウン・サービス)の略で、スカウト自身が行う礼拝を指します。ボーイスカウト運動では信仰心を持つことを奨励していますが、宗教宗派はそれぞれの選択にゆだねられます。そのため特定の宗教に基づく儀礼ではなく、専門的な教導職の方が行なうものでもありません。スカウト活動のなかで、スカウト自身の進行によって行なう儀礼、感謝、祈りの場であり、これにより信仰心を高めるセレモニーをいいます。内容は「ちかいとおきて」の理解を深め実践することで行われます。「感謝について考えてみる」「親切とは？」など、数分の静かな時間で自身の中で考える機会となります。いつでもどこでも、スカウト自身が計画し、自然のままに自発的な参加が望ましいとされています。キャンプ中の朝礼後の時間に行われることが多いです。カブ隊向けにやさしくして行うものはカブスオウンといえます。ビーバー隊で行ってもよいものです(なかなか難しいですが)。

指導者向けの宿泊研修の際にも行われます。筆者が心に残ったスカウツオウンでの話は「“型破り”と“形無し”」基本を踏まえた上で、さらなる高みのために基本の形を崩すことは“型破り”と言われますが、基本を重んじずに形を崩すことは“形無し”。何事も基本は大事、という話でした。

- * 「ちかいとおきて」ボーイ隊入隊/上進式の時にスカウトが唱えるもの。スカウト活動の根幹です。「ちかいをたてる」といいます。これを年少者にやさしくしたものがカブ隊の「やくそくとさだめ」、ビーバー隊の「やくそくときまり」になります。詳しくは別回の「豆知識」にて。